



教育施設への設置は全国初！

舗装型太陽光パネルを活用し、子どもたちの環境学習を推進します！

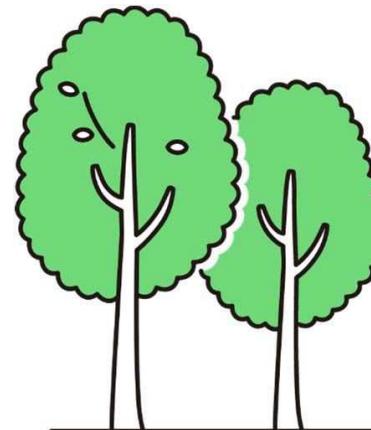
令和4年11月17日
区長定例記者発表

令和3年3月 ゼロカーボンシティの実現に向けて取り組むことを表明

- ▶ 「港区環境基本計画」に「2050年までに区内の温室効果ガスの排出実質ゼロ」を達成することを定めた

具体的な取組

- 建築物の省エネルギー化とエネルギー利用の最適化
- 再生可能エネルギーの導入拡大
- 区有施設におけるゼロエミッション化の推進
- 国産木材の活用促進
- 職場や家庭における省エネルギー行動の促進



全国
初

区立学校に「舗装型太陽光パネル」を設置して 新たな発電の仕組みに関する実証実験を実施

- ▶ ゼロカーボンシティの実現に向けた取組の一つとして先駆的に実施
- ▶ 昨今の国内における電力ひっ迫の状況を受け、区有施設でも省エネが喫緊の課題
- ▶ SDGsの視点を踏まえ、子どもたちがエネルギー危機を自分事として捉え、学ぶ機会を創出



舗装型太陽光パネルとは？

既設の路面に設置するタイプの新たな太陽光発電システム。表面は特殊な樹脂でコーティングされ、パネルの上を歩くことができる。省スペースで発電が可能。

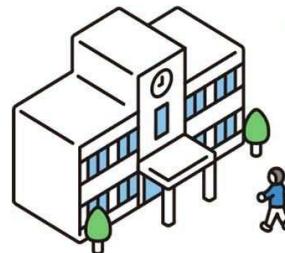
台風などの暴風時にも壊れず、雨でも滑らない、最先端の再生可能エネルギー・システム。



青山小学校(正門)の設置イメージ

■実証期間

令和4年12月～令和6年3月31日



実証実験で発電量と活用の有効性が確認できれば、**区内の学校への本格導入**にむけて検討！

■舗装型太陽光パネル設置校

①お台場学園 設置場所：昇降口広場（太陽光パネル数18枚）

②青山小学校 設置場所：正門（太陽光パネル数9枚）、西門（太陽光パネル数9枚）

■連携企業

区内の2企業と協定を締結し、協力して取組を推進

東亞道路工業株式会社

- ・太陽光パネルなどの保守・運用
- ・発電のモニタリング

丸善雄松堂株式会社

- 子どもの環境学習のための
プログラムの作成・実施



港区独自の環境学習プログラムを作成して児童・生徒の環境学習を実施



子どもや利用者の目に見える形で省エネを推進 ↓発電した電気の利用例(地上LED照明)



月間の最大発電量は
69.2kWh※1

※1 青山小学校正門で5月の晴天時を想定

青山小学校正門の地上LED照明10個(40Wh)の点灯1か月分
+
1教室の約19日分をまかなえる電力量！(LED照明30本使用/ 1教室の場合)